

第33回 全国中学校バスケットボール大会

輝く瞳 燃える情熱 ~若人の夢 この北の大地に~

【試合結果】

女子		決勝トーナメント(決勝)	
日時	平成15年8月 24日 (日)	12:40 ~	
会場	北海道立総合体育センター(きたえーる)	Mコート	第3試合
結果	折尾	10 - 15	猪子石
	(福岡)	10 - 11	
	58	20 - 13	
		10 - 11	
		8 - 3	
主審	関口 久視 (本部)	副審	田邊 真由美(本部)

【個人トータル表】

折尾(福岡)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	高野 南菜実					
5	中野 和来	2	0	1	0	1
6	坂井 千晶	2	0	1	0	0
7	下村 理菜子					
8	木林 稚栄	29	0	13	3	3
9	吉田 奈央					
10	山下 亮子					
11	田中 亜季	6	2	0	0	0
12	大庭 久美子	3	1	0	0	5
13	松尾 綾華					
14	森田 千尋					
15	植田 泰子	16	0	8	0	4
16	田中 陽子					
17	田中 綾					
18	中野 未貴					
	合計	58	3	23	3	13

猪子石(愛知)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	吉田 千沙	19	3	5	0	1
5	和田 静香	21	0	9	3	5
6	菅沼 夏菜	7	0	1	5	0
7	内藤 しずか	6	0	1	4	0
8	浦 友紀菜					
9	上村 美由希					
10	籠橋 あかり					
11	荒川 真寿美	0	0	0	0	0
12	細江 真子					
13	木原 穂奈美					
14	河合 紗希					
15	片野 怡帆					
16	後藤 彩	0	0	0	0	0
17	後藤 美紀					
18	中野 真希					
	合計	53	3	16	12	6

【戦評】

予選リーグの再戦となった女子決勝戦は、伝統校同士の対戦。予選リーグはオフェンスリバウンドで優位に立った猪子石中が逃げ切った展開となったが、百戦錬磨の両校がお互いどう修正してくるか、注目の一戦となる。

1クォーター、両チームともハーフマンツーマンでスタートする。硬さがみられる中、猪子石が先制する。猪子石はリバウンドで優位に立ち、得点を重ねる。折尾は#15植田がハイポストからシュートを決め、15-10猪子石リードで終了。

2クォーター、折尾は#11田中の連続3Pで流れをつかみ、18-17と逆点するも#8木村が痛恨の3ファール。ディフェンスを2-3ゾーンに変える。膠着状態が続く中、猪子石#5和田#4吉田がシュートを決め、26-20猪子石がリードして前半終了。

3クォーター、折尾はディフェンスをマンツーマンにもどす。今まで抑えられていたインサイドの攻撃が決まり出し、#8木村#15植田が着実に得点を重ね、残り3分には、31-30と再逆点し、流れをつかむ。猪子石はタイムアウトを取ると息をふき返し40-39折尾リードで終了。

4クォーター、折尾はインサイドにボールを集め、48-41とリードを広げる。タイムアウトをとった猪子石はここから驚異の粘りでディフェンスをがんばり、#5和田のシュートで50-50と追いつき、延長に突入。

延長戦、折尾は#15植田、#8木村がインサイドで得点を重ね、結局58-53と猪子石を振り切り、大熱戦に終止符を打った。

折尾は、徹底してインサイドの攻撃を貫き、4度目の全国制覇を成しとげた。敗れたとはいえ、最後まで笑顔でさわやかなバスケットを展開した猪子石のがんばりに拍

加藤 隆明(恵庭恵み野)

【トーナメント戦績】

